

■H29.10 / 27 (金) 「3年生全体保護者会」にて■

- ◎こんにちは。今日はお忙しいところ、ご参加ありがとうございます。
校長の大角です。4月に明正中に着任してきて、半年が過ぎました。
日頃より、子ども達や明正中学校に、いろいろな形でのサポート、
支援援助、感謝します。
- ◎4限目に、この会場準備をしてくれた1組のみなさん。ありがとうございました。また、片付けは4・5組と聞いています。みんなのために、ありがとうございます。

<3年生のみなさんは、学校の顔として、成長しつつある姿を見せて
くれています。良くやってくれていてとても嬉しいです。

みんな、ありがとう！！

- 「学校祭」… 全力で取り組む、とてもいい姿をみせてくれました。
- 「授業」の様子も雰囲気良く、いい感じでした。安定して授業が展開されています。

4月の保護者会でみんなには、次の二つのことを話をした。

その1：「授業は団体戦」そして「進路は団体戦」である！

☆キーワードは「強い心と夢実現」、合い言葉は「仲間」。

「授業」は、みんなで創りあげるもの。「ペアや班、グループでの話し合い活動の時間」を工夫して、先生と生徒の「授業力」をアップさせよう。

☆では、校長先生がいつも言っている【団体戦】ってどういうこと
かわかりますか？

「人は人との関係の中で成長するもの」だけど、
学級や学年の中で「お互いが、自分の気持ちや思い」を表現する手
段を間違えてしまって、気持ちのすれ違いが起こってしまうことは
ないですか？

「自分の思いを語る」ことから始まり、「思いを受け止める」周り
がいて、「互いの思いを出し合いながら仲間」として繋がって
いくことこそが、

「差別やいじめを許さないなかまづくり」につながっていくという
ことを理解しているか。

自分の気持ちも相手の気持ちも大切にすることは、まずしっかりと、
互いに思いを出し合うことから始まる。

自分が大丈夫とって思ったことでも、他の誰かが嫌な思いを持って
いないかどうかを考えることが大事だ。

最高学年として、最高の姿で卒業式を迎え、確かな進路を切り開い
ていくためにも、ぜひ、今一度「進路は団体戦」ということを心
にとめておいて下さい。

その2：「選ばれる力」をつける！

① 高校や企業は「こういう生徒が欲しい」と考えて、「基準」を決めたり「入試の時に重要視するポイント」を明らかにして、「学力検査・面接・作文・実技」といった「選抜試験」をするわけだから、どうしても競争試験になってしまう。

「選ばれる力」というのは、

「学力」「スポーツの力」「人間力」「表情」「生活態度」「健康管理」の力なんです。

② 自分の入りたいところ、行きたい学校に、行くことができるだろうか。

可能性はどうだろう？…… きびしい現実がある。

思ったほど結果が出ない、成績に結びつかない、不安になることがきつとくる。

その時が大事なのです。

「苦しい時こそ、ここからや」と思うんだ。「ここからや」「大丈夫や」と考えて自分自信を応援してやろう！

「目の前のことを一つ一つ」こなしていくことがメンタルを強くするポイントの一つだと、君達は部活動から学んだはずだ。

「強い心」と「夢実現」だ！

自信と強気で、自分自身の力で道を切り開いていく3年生を応援します！

◎ 「保護者の皆様へ」

「いつも真剣に子どものことを考えていただいている姿」に敬意を表します。これからも、子どもたちをよろしくお願いします。

振り返ると、子どもへの「声かけ」は、難しいです。「怒ってばかりやあ、うるさいなあ」という反応もあるかも知れないし、「すぐ、その場を離れて自分の部屋へ行ってしまうこと」もあるかもしれません。

この前、先生方に「生徒を叱るとき指導する時の4つの原則」を話したので紹介します。良かったら、参考にして下さい。

① 「行動・プレーについてのみ指導する。人格は否定しないこと」

② 「絶対に他の人とは、比較しないこと」

③ 「長い時間、くどくどと叱らない」

最後④…「フォロー・アフターケアを必ずする」です。

「気配り・目配り・心配り」を忘れずに、タイミングのよい声かけ、とサポートをよろしくお願いします。

この子達が、反抗したり、悩んでいる時は、成長している時なのでですから…

今日は、進路手続き実務的な話も多くなると思いますが、ところどころでメモなどをとりながら ご参加下さい。

よろしく お願いします。

終わります。